

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

働きやすい職場環境となるよう継続的に従業員のワークライフバランスの推進を行い、働き方改革に全社的に取り組めます。

平成30年2月28日

株式会社グリフィン

目標

働き方の改善

時間外労働について社員一人あたり平均月20時間以下を目指す。

休み方の改善

- ・個人の年次有給休暇取得率について、全員50%以上を目指す。
- ・アニバーサリー休暇について、会社全体で取得率70%以上を目指す。

取組内容

働き方の改善

- ・多様な働き方を推進するため、時差出勤(朝型勤務)などの制度を検討・導入する。
- ・管理職は社員の労働状況を把握し、管理を徹底する。
- ・定時後に開催していた社内会議は、やむを得ない場合を除き全て定時内開催とする。

休み方の改善

- ・長期休暇を推進するため、リフレッシュ休暇の導入を検討し制度化する。
- ・土日プラスワン休暇で3日間の連続休暇や飛び石連休の中日を有給推奨日として定期的にアナウンスする。
- ・管理職より社員へ有給休暇やアニバーサリー休暇取得の声掛けをし、休みやすい雰囲気を作る。